

令和2年6月 日

市町村長 様

長野県市長会  
会長 加藤 久雄

長野県町村会  
会長 羽田 健一郎

地元飲食店の積極的な利用について（ご提案）

新型コロナウイルス感染症については、全国すべてで緊急事態宣言が解除され、長野県内においても5月13日以降、新規感染者は確認されていません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症のリスクはいまだ存在しており、今後は、「新しい生活様式」を踏まえた社会経済活動の定着に向けて取組を進める必要があります。

このような中、多くの飲食店は、長い間、営業時間の短縮や自主的な休業等を余儀なくされてきたことに加え、宣言解除後もこれまでの自粛の風潮が変わらないことで客足が十分に戻らず、大変困難な経営状況が続いていることは、県内共通の課題であろうと推察するところです。

需要回復に向けた機運の醸成や消費誘導を図るためには、これまで延期してきた送別会や歓迎会を積極的に実施するなど、市町村長をはじめ、市町村職員自らが率先して地元の飲食店を利用することが、必要となっているのではないのでしょうか。

改めて、県内77市町村で足並みを揃え、地元飲食店を積極的に利用することをご提案させていただきます。

なお、過度なゆるみは、次なる感染拡大を招く恐れがありますので、地元飲食店に「新型コロナ対策推進宣言の店」となっていただくことや、3密（密閉、密集、密接）を避けて開催するなど、市町村職員から感染が広がることがないように、十分な配慮をお願いします。